

# 未来創造予算

令和3年度当初予算が成立しました。今回は、予算の概要と新年度新たに取り組む事業などを紹介します。

◎問い合わせ 財政課 ☎ 23-2113



当初予算のポイント

## 令和3年度 当初予算の基本的な考え方

市では、ふるさと納税などで市の収入を増やし、一方で市債残高を着実に減らしつつ、未来を見据えたしかるべき分野にはしっかりと投資する、健全な自治体経営に基づいた未来志向の予算を編成。新型コロナウイルス感染症対策、デジタル化の推進、本市が持つ「3つの宝」をより一層輝かせるための事業や子ども子育て支援などの重要施策、市民サービスの更なる向上、「肉と焼酎のふるさと・都城」を対外的にPRする事業に重点的に予算を配分しました。

## 令和3年度 当初予算の概要

令和3年度の一般会計当初予算は、869億6千万円で前年度に比べ3億5千万円の増額。また、全ての会計の予算総額は1,400億1,458万円で、6億8,636万円の減額となっています。

なお、令和3年度末の市債残高見込み額は、合併直後の平成17年度末に比べて168億円減少し、704億円となっています。

## 令和3年度当初予算の姿 ～スマイルシティ都城・未来創造予算～

### ◎マニフェストを踏まえた予算配分

●一般会計：869.6億円（前年度比0.4%増）

特別会計：415.2億円（同▲2.0%）

企業会計：115.3億円（同▲1.6%）

全会計：1,400.1億円（同▲0.5%）

### ◎財政健全化は引き続き堅持

●市債残高（一般会計）の純減

平成17年度末：872.3億円

令和3年度末：704.0億円（▲168億円）

●負担割合の低い市債の活用で  
本市の実質負担額の低減！

平成17年度末：404.1億円

令和3年度末：180.6億円（▲223億円）

※負担割合の低い市債：臨時財政対策債、緊急防災減災事業債など

## 令和3年度予算編成の 基本的な考え方

### ◎新型コロナウイルス感染症対策

### ◎デジタル化の推進！

### ◎「3つの宝」をより一層輝かす！

①農林畜産業の振興

②地の利の拡大

③人間力あふれる子どもたちの育成

### ◎重要施策の推進！

### ◎市民サービスの更なる向上！

### ◎「肉と焼酎のふるさと・都城」 の対外的PRの更なる推進！

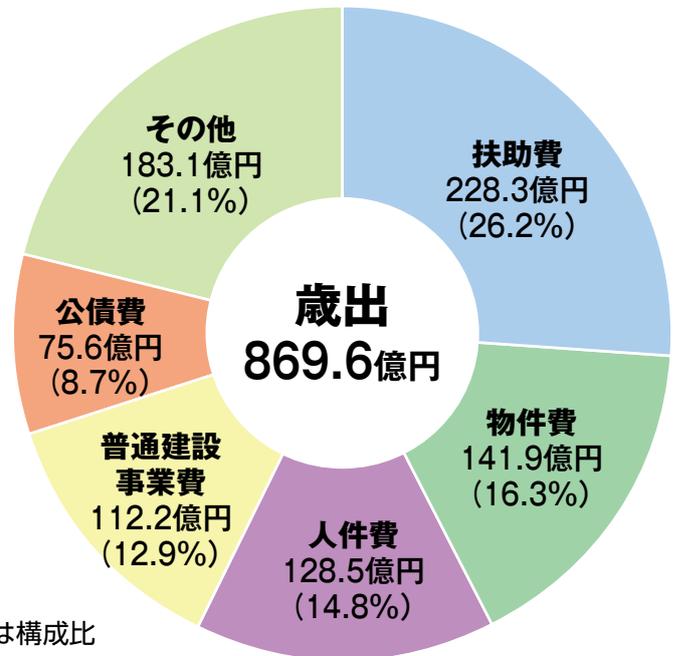
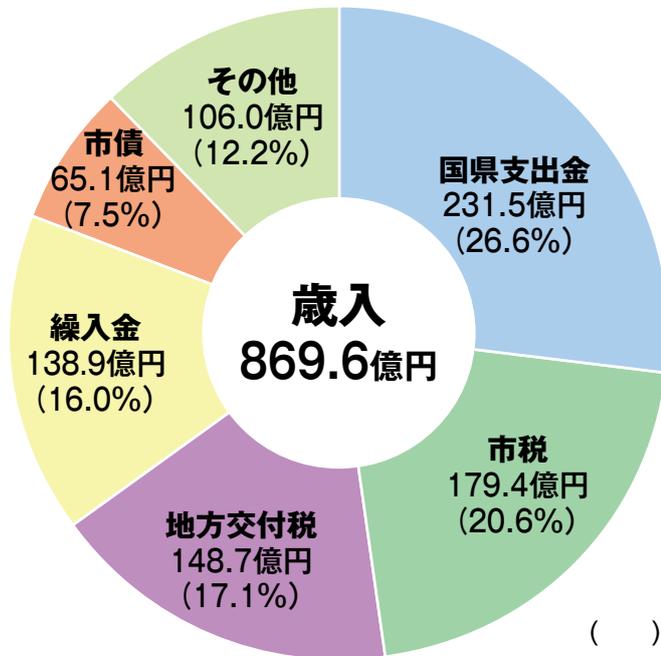
“南九州の拠点都市＝  
リーディングシティ”の確立！  
“笑顔あふれるまち＝  
スマイルシティ都城”の実現！

## 令和3年度 一般会計当初予算

歳入歳出総額

# 869億6,000万円

(対前年度比0.4%増)

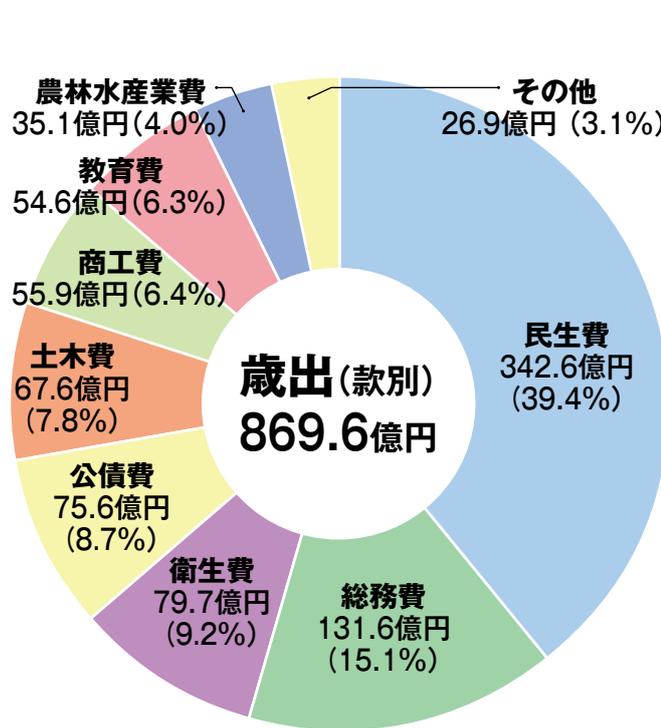


( ) は構成比

●市債…建設事業や災害復旧事業などの財源となる借入金

●扶助費…生活保護や児童・高齢者福祉事業などに要する経費

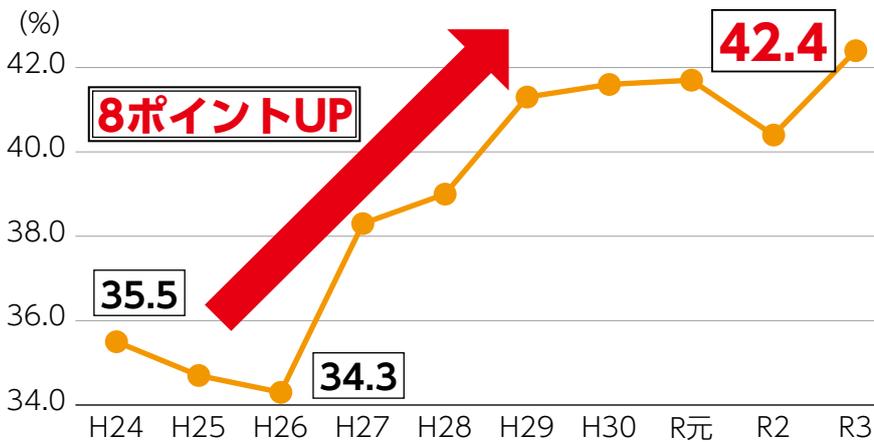
## 目的別に見た歳出の状況 (一般会計)



( ) は構成比

<p><b>民生費</b> 福祉全般</p> <p>障がい者や高齢者の福祉サービス、子育て支援、生活保護などの経費</p>	<p><b>総務費</b> 全般的な管理</p> <p>庁舎などの管理や課税、戸籍、選挙などの経費</p>
<p><b>衛生費</b> 生活環境の維持・改善</p> <p>保健衛生やごみ収集、公害対策などの経費</p>	<p><b>公債費</b> 市債の返済</p> <p>市が発行した市債(借金)返済のための経費</p>
<p><b>土木費</b> 社会基盤の整備</p> <p>道路や公園などの建設や維持管理に要する経費</p>	<p><b>商工費</b> 商工業の活性化</p> <p>観光や企業誘致など、商業や工業の振興に要する経費</p>
<p><b>教育費</b> 教育の充実</p> <p>教育や文化財保護、スポーツ振興などの経費</p>	<p><b>農林水産業費</b> 第一次産業の振興</p> <p>農林業の振興や生産基盤整備などの経費</p>

## 都城市の自主財源比率



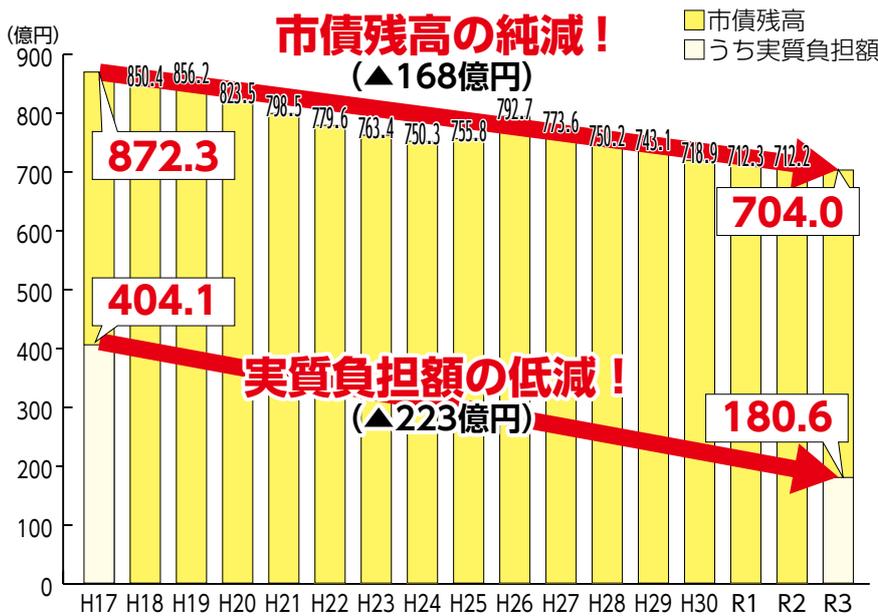
**高い自主財源比率!**  
(予算ベース)

**県内9市で  
トップ!**

◎バブル期 (H2=44.0%) と  
同水準!

◎県内9市で唯一の40%超え!

## 市債残高の推移



**市債残高の純減!**  
(▲168億円)

**実質負担額の低減!**  
(▲223億円)

**負担割合の低い市債**  
(臨時財政対策債など)ヘシフト

新規の借入金は、市の負担割合の低い地方債を積極的に活用することで、市の実質的な借金を減らしています。

●臨時財政対策債

地方交付税の代わりに市が発行できる地方債で、借入金の元金と利子は、後年度に100%地方交付税で措置されます。

●緊急防災減災事業債

防災・減災のための施設整備などに発行できる地方債で、借入金の元金と利子は、後年度に70%が地方交付税で措置されます。

※R2・3年度は見込み ※実質負担額…市債残高のうち国からの地方交付税で措置される額を除いた本市の実質的な負担額

## 本市の家計簿

市の財政を月額20万円の家計に例えると

収入			
	項目	金額	割合
給与	給料(市税など)	65,650円	32.8%
	うち諸手当(国県支出金、地方交付税など)	87,446円	43.7%
	預貯金の取り崩し(繰入金)	31,939円	16.0%
	ローン借入れ(市債)	14,965円	7.5%

支出			
	項目	金額	割合
	食費(人件費)	29,561円	14.8%
	医療費、保育料(扶助費)	52,510円	26.2%
	光熱水費、日用雑貨など(物件費)	32,639円	16.3%
	家の修理、車の購入など(投資的経費、維持補修費)	27,387円	13.7%
	子どもへの仕送りなど(繰出金、貸付金、補助金など)	36,334円	18.2%
	ローン返済(公債費)	17,388円	8.7%
	預貯金(積立金)	4,181円	2.1%



## 新型コロナウイルス感染症対策

### 新型コロナウイルスワクチン接種費

【新】**【予算額 7億9,795万円】**

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたワクチン接種を実施します。集団接種および個別接種を組み合わせ、LINEやウェブ、電話による複数の予約手段を確保し、安全かつ速やかに希望する全ての市民に接種できる体制を構築します。

### ワクチン接種の流れ



### 住宅リフォーム促進事業

【新】**【予算額 1億2,002万円】**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により景気が落ち込む中、消費喚起・景気回復策として、住宅リフォーム補助を実施します。

建築・住宅設備関係から資材卸売などの関連産業まで含めた、幅広い業種を対象とした景気対策と、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で影響を受けた市民生活への支援を行います。

● **補助率** 補助対象工事費の10割

● **限度額** 10万円を上限



### 飲食店応援プロジェクト

#### 「デジタル関連」

【新】**【予算額 385万円】**

飲食店を利用しながら、デジタルスタンプを収集し、特産品などの豪華賞品抽選に応募できるスタンプラリーを実施します。

※新型コロナウイルスの状況を見て実施を判断



## デジタル化の推進!

### 申請書等の押印見直し

【新】**【予算額ゼロ予算】**

市民や事業者が、市に申請書などを提出する行政手続きについて、押印の見直しを行い、市民や事業者の負担軽減、市民の利便性向上を図ります。



### マイナポイント等活用

【新】**【予算額 8億1,738万円】**

● **マイナポイント活用マイナンバーカード普及促進事業**  
マイナンバーカード取得者に、7千円の地域通貨ポイントを給付します。

● **地域振興券活用マイナンバーカード普及促進事業**

地域通貨ポイントを利用しないマイナンバーカード取得者に、5千円の地域振興券を配布します。

【新】**【予算額 727万円】**

● **オンライン申請システム活用事業**  
マイナンバーカードを活用し、各種行政手続きをオンラインで行える環境を整備します。



【新】**【予算額 3,154万円】**

● **デジタルケア避難所構築事業**  
避難所でマイナンバーカードなどの身分証をタブレットで読み取り、避難者情報を登録できるシステム構築などを行います。

## 健康増進施設利用助成券 電子化事業

【新】  
【予算額 2,146万円】  
紙で交付していた健康増進施設利用助成券を令和4年4月利用分から電子化し、毎年の市役所での交付手続きが不要となります。

## 学校・保護者連絡デジタル化 実証実験

【新】  
【予算額 ゼロ予算】

## キャッシュレス決済推進事業

【新】  
【予算額 1万円】

## デジタル活用支援

【新】  
【予算額 ゼロ予算】

## デジタル技術活用支援事業

【新・ふ】  
【予算額 110万円】

障がい者のデジタル活用支援や親子プログラミング講座により、さまざまな市民がデジタル技術に触れる機会を創出します。



## 工事現場等情報共有システム 導入事業

【新】  
【予算額 17万円】

## 短期就農希望者 マッチングアプリの導入

【新】  
【予算額 ゼロ予算】

## ドローン・AI活用事業

【新】  
【予算額 660万円】

## 災害時ロボット支援協定

【新】  
【予算額 ゼロ予算】



## EBPM推進事業

【新】  
【予算額 396万円】

## 庶務事務システム導入事業

【新】  
【予算額 6,208万円】

## ビジネスチャット活用事業

【新】  
【予算額 385万円】

## 国保事務処理標準システム導入事業

【新】  
【予算額 1,020万円】

# 全国初！池田市長がCDO(最高デジタル責任者)就任

市では、令和元年8月に「デジタル化推進宣言」を行い、デジタル化に取り組んできましたが、令和3年2月、「デジタル化推進宣言2.0」にアップデート。

また、デジタル化をさらに強力に推進する全庁横断的な体制を構築することを目的として、令和3年4月、デジタル統括本部を設置するとともに、デジタル統括課を新設しました。

なお、デジタル統括本部では、市長が自らCDO(Chief Digital Officer)に就任し、デジタル化をスピード感を持って進めていきます。

## デジタル化推進のための取り組み

- 令和3年度デジタル化関連予算 11.3 億円(全36事業、うち新規20事業)
- デジタル統括本部の設置と市長の CDO 就任
- デジタル統括課の新設
- デジタル専門人材派遣制度の活用による外部人材の登用

**デジタル関連の”予算・組織・人材”すべてを大幅に拡充！**

**デジタル化の恩恵を市民の皆さんへ**



デジタル化の推進！「3つの宝」をより一層輝かす！



農林畜産業の振興

6次産業化推進事業

●農林畜産物加工支援事業

新 予算額 600万円

ペースト、パウダー、カットなど、事業者による農林畜産物加工の取り組みを支援します。



福岡の百貨店で採用された「干しいも」

スマート農業関連事業

●スマート農業促進事業(デジタル関連)

新 予算額 214万円

農業用資産の情報バンク創設

新 予算額 ゼロ予算

宮崎大学都城活動拠点(仮)運営支援

新 予算額 360万円

宮崎大学が実施する畜産繁殖センター(仮)設置に向けた支援を行います。

次世代乳用牛育成対策事業

新 予算額 615万円

安定した生乳生産のため、酪農生産基盤の強化につながる乳用牛の更新を支援します。

鳥インフルエンザ等防疫対策支援事業

新 予算額 1,260万円

消毒薬剤などを散布するための機器や消毒薬剤などの購入費を支援します。



地の利の拡大

都城志布志道路整備関連事業

予算額 690万円

基幹道路等の整備

●原村今町線(瀬之口橋)

新 予算額 3,039万円

●鷹尾都原線

予算額 5億4,850万円

●吉尾千草線(吉尾工区)

予算額 770万円

●高木広瀬線(交差点改良)

予算額 1,060万円

都城インター工業団地

桜木地区整備事業

予算額 8億1,421万円

人間力あふれる子どもたちの育成

学力向上対策事業

●小中学校教員業務支援事業

拡 予算額 447万円

ALTによる語学指導事業

拡 予算額 7,877万円

外国語指導助手を3人増員し、合計21人を派遣します。

中学校図書館サポーター配置事業

新 予算額 302万円

小学校に続いて、新たに中学校図書館サポーター2人を配置します。

統合型校務支援システム

導入事業(デジタル関連)

新 予算額 8,647万円

小中学校ICT化推進事業(デジタル関連)

新 予算額 1,584万円

一人一台端末などのICT機器を活用。児童生徒の情報活用能力と学力向上を図ります。



小中学校トイレ洋式化事業

拡 予算額 5,311万円



## 重要施策の推進!

### 子ども・子育て支援

#### 子ども医療費助成事業

【予算額 5億6,809万円】

#### 保育士応援プロジェクト

保育人材の育成・定着化により、保育の受け皿を拡大。空き待ち児童の解消を目指します。

#### 保育補助者雇上事業

【予算額 2,264万円】

保育補助者の雇用を支援します。

#### 保育士サポーター配置事業

【予算額 1,968万円】

#### 骨髄移植等後のワクチン

#### 再接種費助成事業

【予算額 22万円】

### 仕事と子育ての両立支援

#### 放課後児童クラブ事業

【予算額 6億8,863万円】

新たに2カ所の児童クラブを開設し、全71カ所で子どもの健全育成をサポートします。



#### 一時預かり等ネット検索予約システム運用事業(デジタル関連)

【予算額 112万円】

### 市民の健康増進

#### こけないからだづくり講座

【予算額 1,149万円】

#### 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

【予算額 944万円】

#### 健診等予約システム

#### (デジタル関連)

【予算額 26万円】

スマートフォンなどから健診予約が24時間365日可能になります。

### スポーツ・文化活動の推進

#### 山之口運動公園関連整備事業

【予算額 4億5,850万円】



山之口運動公園イメージ図

#### 山之口駅等整備事業

【予算額 6,040万円】

#### 都城運動公園整備事業

【予算額 3億3,857万円】



都城運動公園イメージ図

### 地区体育施設改築整備事業

【予算額 2億5,284万円】

#### 地区体育施設耐震改修整備事業

【予算額 1,132万円】

#### 合宿誘致推進事業

#### おかえりクーポン

【予算額 500万円】

#### 市立美術館特別展・木梨憲武展

【予算額 1,000万円】

宮崎県で初めて、タレントとして知名度の高い木梨憲武さんの作品展を開催します。



撮影：杉田裕一 ©NORITAKE KINASHI

#### 市立美術館40周年記念特別展

【予算額 2,000万円】

重要文化財である「雪舟」の作品など、日本美術を展示します。

#### 都城島津伝承館特別展開催事業

【予算額 789万円】

黒船来航から都城県の誕生・廃県に至るまでの歴史や史料を紹介します。

中心市街地の活性化

中心市街地居住推進事業

【予算額】 8,549万円

中心市街地再生プラン事業

【予算額】 1億2,526万円

まちなか活性化プラン事業

【予算額】 1億1,592万円

地域の活性化

フットパス事業（中山間地域対策モデル事業）

【予算額】 154万円

未来の人材確保に向けた奨学金返還支援事業

【予算額】 10万円

本市出身の若者が大学などを卒業して本市に居住し、本市の事業所に就職した場合に、奨学金返還を支援します。

移住者運転技術向上応援事業費補助金

【予算額】 7万円

ICTを活用した採用セミナー【デジタル関連】

【予算額】 132万円



コンビニ交付サービス事業【デジタル関連】

【予算額】 2,439万円

コンビニ交付サービスで発行する住民票の写しなどの各種証明書の手数料を、令和3年7月から、一律150円に引き下げます。

おくやみ窓口【デジタル関連】

【予算額】 598万円

おくやみ窓口で遺族に寄り添って死亡後の手続きをサポートします。

空家等対策推進事業

【予算額】 994万円

●不良空き家解体補助金など



物産振興拠点施設整備事業

【予算額】 14億7,926万円



新「道の駅 都城」イメージ図

ふるさと納税推進事業

【予算額】 32億821万円

「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業

【予算額】 4,140万円

●まちなかキャンプなど

ミートツーリズム推進事業

【予算額】 8,894万円

「肉と焼酎」を観光の目玉に、meat「肉と焼酎」にmeet「出会うこと」ができる通称「ミートツーリズム」を積極的に展開し、観光誘客や交流人口の拡大を図ります。

※新型コロナウイルスの状況を見て実施を判断

その他の特色ある主存事業

妻ヶ丘地区公民館建設事業

【予算額】 6,317万円

山之口総合支所複合施設整備事業

【予算額】 3,283万円

商工会館関連事業

【予算額】 605万円

電気自動車導入事業

【予算額】 540万円

学校給食費公会計化事業

【予算額】 1,554万円